

町報 てんのう

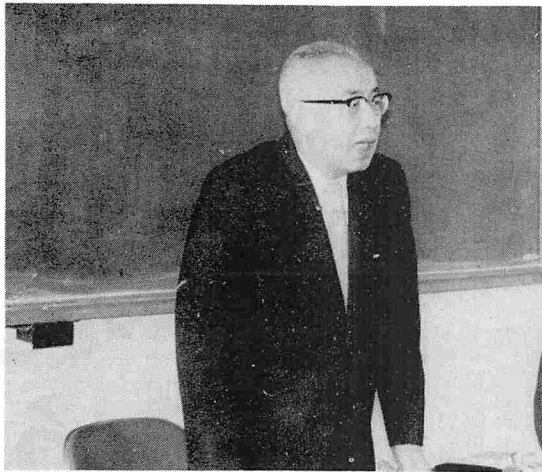
発行・秋田県天王町役場 TEL (018878) 2211~4
編集・企画室 印刷・一日市印刷 堂 (018875) 2038

町のうごき

本籍数	4,856
本籍人口	15,243
世帯数	3,956 (3,990)
住民登録人口	14,341 (14,343)
内 { 男	6,885
女	7,456

8月1日現在
()内は7月1日現在

▶町や議会から出された要望事項を説明する知事(左)と説明を聞く町内の代表者



県内の各市町村を巡回していた小畑知事は、去る7月24日本町を訪れた。この知事の市町村訪問は、地域の住民と直接話しあうことによって地域の実情を的確に掌握し、かかえている問題や要望を聞き県政に反映させようとして昨年から行われているもので、当日は、本町の各界の代表者約40名が出席して町公民館で熱心に話しあった。

「知事の市町村訪問」 下水道 布設計画に 着手

さらにはこのあと参集者からも
①保安林の松や鳥獣の保護、②
農家経済の今後のみとおし、③
厚生連病院に対する県の指導体
制、④野菜、果樹の価格安定と
二次加工、など多くの質問や要
望が出され、これらについても
具体的な説明があった。

は、八郎潟周辺町村を含めた雄
物川水系として、できれば五十
年度から着手し、町村と一体と
なって整備にあたりたい。
(問) 県道、秋田男鹿線の側溝
改良、路面補修及び出入
浜線の整備について
(答) 昨年、上出戸、二田、
江川の道路補修をしてき
たが、さらに今後とも順次補修
につとめる。
(問) 大規模工業開発の調査結
果と具体的な方向につ
いて
(答) 現在進めている各種の調
査は四十九年度で終え
て、五十一年度でマス
タープランを固めたい。
天王町では、住民参加の行政
の一環として、多大な町費を投
入し、工業開発の先進地視察を
行ってきているが、このことは
全国でも例がなく、このような
熱意に答えるためにも、背後地
の整備や公害の防止対策、さら
には、リミット、デミットの
把握など、天王町を優先的に考
えて進めたい。

この日は、まず昨年の知事訪
問の際に出された十六項目にお
いたる要望事項について、県で措
置した事や、国及び関係機関へ
要望している事柄などの顛末に
ついて、辻地方課長より詳細な
説明があり、引き続いて、町当
局や議会から出された十項目の
要望事項に対し、知事から県の
考えや対策についての説明があ

蒲沼の工場用地は 日立秋田に

7月25日に臨時町議会 開かれ、町有地の処分の変更、 四十九年度一般会計補正予算 案など七案件を原案どおり可決 して同日閉会した。

主なものは次のとおり
児玉部落と
江川漁協で寄付
児玉部落会と江川漁業協同組
合から寄付の申出があり、これ

工場用地を 日立秋田に売却

浦沼の工場用地は 日立秋田に売却

町では、かねてから蒲沼地区
(帝国ヒューム南側)の工場誘
致用地を造成していたが、(株)
日立秋田機械製作所用地として
売却することに同意した。
価格は三・三〇m当り一万七
千五百円、三千七百七十一万八千

一般会計に 一千七百万円

四十九年度一般会計補正予算 に今回一千七百六十一万六千 円が追加され、総額は八億七千 八百八十五万五千円となった。

今回の補正は、建設事業がほ
とんどで、児玉部落の児童館新
築工事費、江川漁港の改修工事
費、湖岸地区の排水路の改修工
事費、追分小の通学路の舗装工
事費などとなっている。

九月五日に敬老会

長寿を祝う

ことしは四五九名

町では、ことしの敬老会を九月五日、町公民館で行います。永年にわたって社会や町のために尽くされたおじいさん、おばあさんに感謝し、長寿をお祝いするついで、ことしで二十三回目を数えます。
ことしは、昨年より十四名多い四百五十九名で、五年前に比べると約百名多くなっています。
当日は、バスで送迎し、民謡などで楽しい一日を過ごしていただく予定です。

長寿の方々

◎印は、ハトづえが贈られる方です。

- 【塩口】米谷チイ 89 石川キノ 87 木元カネ 79 桜庭永太郎 80 桜庭久太郎 79 桜庭リエ 78 桜庭ムラ 77 桜庭亀蔵 77 桜庭キノ 77 桜庭カネノ 77 石井喜助 75 桜庭ミエ 73 桜庭サダ 72 桜庭梅之助 71 桜庭喜六 71 桜庭ナミ 71 桜庭キナ 70 桜庭チヨエ 70 桜庭マツノ 70 丸谷タケノ 71
【中羽立】菅生喜代吉 79 ◎ 目黒多助 79 菅生マツノ 78 菅生トクエ 76 菅生ヨミ 74 菅生作治 70 菅生アネ 70 菅生エナ 70 菅生鉄之助 73
【羽立】鈴木サタ 85 安田利七 82 安田キヨノ 81 安田キノ 80 安田キヨノ 79 児玉留吉 80 ◎ 江島チヨ 79 ◎ 根 スエ 79 ◎ 安田トヨ 79 ◎ 安田ミン 79 ◎ 鈴木タカ 79 鈴木与七 78 菅生常五郎 78 安田仁七 78 安田イネ 78 工藤ミネ 78 鈴木ノフ 78 児玉トメノ 77 長谷山ミツ 76 安田亦六 76 鈴木金五郎 75 菅生喜代蔵 74 安田安蔵 74 西

- 村才吉 74 菅生周助 74 安田金五郎 73 安田養七 73 安田ツエ 73 菅生富江 72 鈴木ヨリ 72 安田キノ 72 安田スワ 72 安田ヨキ 72 安田トミエ 72 安田三郎 71 安田政治 71 鈴木礼吉 70 鈴木サタ 71 安田リサ 71 安田ナミ 70 鈴木フヂ 70 鈴木徳治郎 70 安田ミエ 70 徳治郎 70 安田ミエ 70 徳治郎 70 桜庭ミエ 81 桜庭キヲ 77 戸田イト 77 渋谷竹治 76 桜庭窓市 74 米谷ミン 73 渋谷徳松 73 桜庭ヨス 72
【天王】越後カネ 87 鎌田和助 87 柏崎カ子 85 柏崎キノ 85 村山カネ 84 金子ハル 83 戸田スモ 82 石川松蔵 80 戸田ハナ 80 米谷ナヨ 80 吉沢トメノ 79 佐々木リヤ 79 京谷仁三郎 79 ◎ 茂呂喜代治 79 ◎ 京谷仁左エ門 78 村山カネ 78 戸田ハル 78 金子マツ 78 石黒キノ 78 鎌田サノ 78 沼田キセ 77 沼田ツエ 77 戸田チエ 77 桜庭千代吉 77 山片弘道 77 柏崎新七 77 西村菊治 76 京谷シノ 77 武石ノブ 77 児玉カツ 77 柏崎チタ 76 三浦金松 76 村山卯之吉 75 藤原三之助 75 石黒フクエ 76 鎌田ミ子 76 児玉キエ 76 杉本

- 喜之助 74 児玉信一郎 74 石黒セキ 75 沼田トヨ 74 菊地キン 74 石川軍治 74 内田銀治 74 加藤伊三郎 74 神馬幸助 74 安東勇吉 73 児玉政五郎 73 児玉カネ 74 長谷川カネ 73 石黒幸蔵 73 京谷ソノ 73 戸田チタ 73 鎌田スナ 73 小林ミヨ 73 佐々木テツ 73 沢木カツ 73 相沢ミサ 73 鎌田ツナ 72 児玉リサ 72 三浦ナツ 72 内田丹蔵 72 柏崎寅蔵 72 小林義雄 72 京谷ツナ 72 真柄ハル 72 児玉タメノ 72 石黒サタ 72 米谷徳治 71 長野佐吉 71 菊地寅吉 71 戸田嘉太郎 71 石川銀一郎 71 岩谷文治郎 71 佐々木キヨ 71 米谷キノ 71 菅生スワ 71 渡部キナ 71 石黒キノ 70 越後ハキノ 70 西村カ子 70 戸田運吉 70 石黒俊蔵 70 菅原勝太郎 70 米谷信徳 70 菊地スエ 70 安東ミ子 70 淡路ヘルノ 70
【江川】伊藤スメ 87 伊藤ジヨウ 84 伊藤カネ 84 伊藤ツヨ 83 伊藤ツルエ 83 藤原セツ 81 伊藤勝五郎 80 工藤千代吉 79 ◎ 伊藤タケ 79 藤原秀五郎 78 ◎ 伊藤忠治 77 伊藤茂助 77 藤原ツナ 77 佐藤ハツ 76 伊藤イワ 75 石井カネ子 74 伊藤ツエ 74 藤原豊治 72 伊藤勇太 72 藤原倉吉 72 児玉豊吉 72 伊藤カツエ 72 藤原チエ 72 伊藤ミヨ 71 藤原竹治 71 石黒与三郎 70 藤原シノブ 71 伊藤ツツ 71 藤原ヤナ 71 伊藤ツツ 71 藤原直治 70 伊藤良太郎 70 伊藤チヨ 70 菊地ナツヨ 70 児玉弥市 78
【大崎】吉田ハル 85 三浦寅之助 84 石井茂助 82 三浦清之助 81 吉田リン 81 三浦キノ 81 三浦キノ 81 和田ハナ 81 三浦チヨ 81 三浦リエ 80 三浦喜一郎 78 三浦甚之丞 78 三浦福太郎 78 三浦シゲ 78 吉田スゲ 78 三浦カネ 77 吉田兼吉 77 三浦チヨ 76 吉田キヨ 76 三浦チヨ 76 三浦テツ 75 島山タキノ 75 三浦運吉 74 吉田ヨリ 74 菅原寅吉 73 吉田ナヨ 73 三浦カネ 73 三浦清之助 71 吉田チ子 72 三浦セチ 71 三浦雄助 71 吉田吉治郎 71 三浦治助 70 菅原キサ 71 三浦サメ 71 三浦クエ 70 三浦重治 70 三浦キノ 70
【二田】山下タケ 89 笹刈シヲ 86 三浦清之助 85 武田キサヲ 84 福田富治 83 大関良三 82 藤原スワ 83 小野ソノ 82 小野スミ 81 ◎ 島山富五郎 79 ◎ 二田是儀 79 ◎ 三浦隆次 79 ◎ 藤原文治 79 ◎ 沢川ラマネ 79 ◎ 鈴木アキ 79 石井富蔵 78 鈴木礼治 77 熊谷スキ 78 保坂セツ 78 福田みさ 78 加藤ムバ 77 伊藤寛蔵 77 保坂竹治 77 加藤孫助 77 眞壁善助 77 中村勘蔵 76 伊藤シキノ 76 加藤光 75 堀井スエ 76 佐藤スナ 76 高橋マキエ 76 吉田エチ 75 眞壁いわの 75 信田ヤス 75 三浦嘉太郎 75 加藤竹蔵 75 橋本清太郎 75 渡部金三 74 武田ウメノ 75 大関ナツ 75 眞壁キエ 75 吉田兵治 74 大関竹松 74 千田大洋 74 米沢谷フクエ 74 目黒ヨシ 74 鎌田タケ 74 伊藤サノ 74 伊藤イソ 74 二田貞子 74 沢畑イト 73 小玉キヨ 73 島山タケノ 73 大関銀治郎 73 藤原兼蔵 73 越前健吉 73 渡部良蔵 73 奈良利三郎 73 佐藤久吉 73 橋本健治郎 72 桜庭宇吉郎 72 高橋貞治 73 中村タケノ 73 三浦

- タケノ 73 三浦リカ 73 安田甚吉 72 三浦利七 72 眞壁熊太郎 72 上法香苗 72 渋谷倉蔵 72 薄田富蔵 71 後藤勘治郎 71 鈴木ミエ 72 伊藤ミヤ 72 藤原ツナ 71 宮崎キサ 71 武田倉吉 71 船木リツ 71 千田ハル 71 越前トヨ 71 斎藤テツ 71 薄田キヲ 71 鈴木ヨリ 70 小籠佐市 70 佐藤直次 70 加藤兼吉 70 佐々木忠一 70 佐々木養之吉 70 大越方治郎 70 伊藤健之助 70 橋本スワ 70 児玉ナミ 70 佐藤菊栄 70 上村カネ 70 大関ツナ 70 佐藤クラ 70 古戸スノ 70 村井千代吉 76
【二田新町】伊藤ナカ 87 ◎ 神田平次郎 78 中泉ハル 71 大関与喜蔵 70 高味芳一 70 賀谷仁吉 84 加賀谷キサ 79 賀谷兼松 82 佐々木善蔵 81 佐々木カヨ 82 菊地ミナ 81 加賀谷キヨノ 80 飯島竹松 80 ◎ 佐々木与市 78 佐々木五郎吉 78 佐々木ハル 78 加賀谷トミエ 78 佐々木兼治郎 77 佐々木ノブ 76 加賀谷ハツ 76 佐々木ムメノ 76 加賀谷スケ 76 加賀谷市太郎 73 佐々木カネ 74 加賀谷兼太郎 72 佐々木鉄蔵 72 佐々木キクエ 71 加賀谷末太郎 71 佐々木定八 71 佐々木武治 70 佐々木吉之助 70 加賀谷市蔵 70 海野達郎 70
【出戸新町】浅田ふくよ 84 佐藤春吉 80 佐藤金五郎 73 川村トキエ 72 川村末太郎 70
【細谷】佐藤サト 76 菅原ハギノ 71 菅原徳五郎 70
【出戸】菊地ヨリ 86 菊地キン 82 菊地トヨ 81 菊地カネ 81 菊地ナミ 80 渡部カノ 80 ◎ 菊地貞治 78 菊地東助 76 米田スエ 76 伊藤儀助 73 菊地敬蔵 73 菊地テツ 72 菊地リサ 71 菊地シン 71 古山キエ 70 青山ノブ 70
【三軒屋】渡部ハナ 89 菊地ハルノ 71 渡部米吉 70
【追分西】鶴谷チカ 80 鈴木忠治郎 74 大張彦信 73 渋谷キクエ 73 橋本タマ 73 渡辺操 72 銭谷寅吉 72 鷲谷哲男 71 石井三郎 71 永井トヲ 71 大張ヤス 71 眞井田リウ 70 保坂広治 70
【北野】小浜基真 76 菅生源蔵 75 内藤イワ 75 柳館クニ 75 高桑ナツ 73 松橋キノ 73 島山福治 73 門間サヲ 73 進藤ツネ 71 近藤金之助 70 黒沼トキヲ 70 ◎ 松橋悦次郎 79 那須スズエ 74
【追分】児玉金治 82 藤田チエ 83 ◎ 岡田盛直 79 ◎ 武田儀一 78 ◎ 渡部サタ 78 藤原康 78 伊藤ハナ 77 奈良ギン子 77 貝田良之助 77 渡部キヌ 77 中川カネ 76 竹下サト 75 進藤ユリ 75 海山徳之助 74 斎藤サン 75 中田アキ 74 鎌田要吉 74 小野金治 73 佐々木タネ 74 小坂リサ 74 児玉ナミノ 73 武田ミツ 73 一関広二 71 海山依子 71 近藤兵雄 70 中泉キヨ 78

新たに二名を許可

浄化槽清掃業者と
浄化槽清掃業者として尿町では、し尿取扱業者として尿浄化槽清掃業者を八月二十二日付で新たに許可しましたのでお知らせします。
なお、以前からのし尿取扱業者の石黒重治郎さんは、引き続き許可になっています。
他市町村の業者は、本町では許可していませんので、本町で許可になった業者を利用してください。

し尿取扱業者

- ◎現在し尿取扱業者(天王町) 天王五五 電話三三五九
◎新規し尿取扱業者(天王町) 天王五五 電話三三五九
◎新規し尿取扱業者(京谷) 京谷透(同)

しあわせは健康から！ —第9回健康生活推進大会—



▲「家庭にほほえみを」藤田氏のお話しにも真剣な表情

天王町健康生活推進委員会（佐々木良衛会長）では、第九回目の大会を八月二十一日、町公民館で行った。
まず、佐々木会長が「ひとりひとりがお互いに健康になるよう励み、健康で豊かな住みよい町を築こう」とあいさつ、このあと、四十年八月の同会の発足当時以来、会長をつとめ、保健活動、保健衛生に功績を残した藤原慶一郎氏に感謝状が贈られ、優良地区に渋谷保健会（榎庭忠治会長）が表彰された。
当日の特別講演には、藤田漢山氏が「世相に思う」と題して戦前、戦中、戦後、現代と世相の流れをユーモアを交えて講演、参加者たちは常にほほえみの絶えない家庭であってほしいとの結びのこぼに真剣に耳を傾けていた。
最後に、参加者全員で「幸福

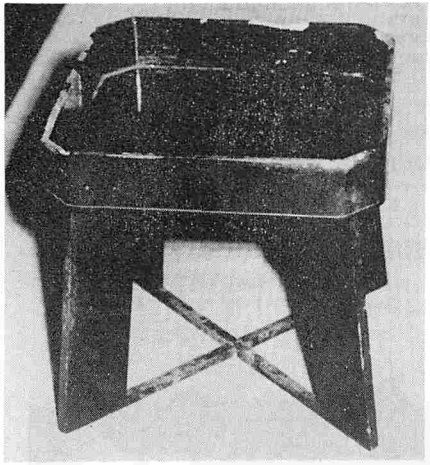
な生活の基本は健康にあり、私たちは皆検診の実践体制を確立し、ひとりひとりの健康増進につとめ、健康の町天王の建設にまい進する」という決議をし成況のうちに第九回大会の幕を閉じた。

初の相撲大会で

江川が優勝

「ハッケヨイ、ノコッタ」町相撲連盟では、八月十五日天王中学校相撲場で初の相撲大会を行った。
当日の参加チームは、団体戦に各部落から十チーム、個人戦には三十人が出場、栄冠をめざして熱戦を展開、江川チームが第一回大会の覇者となった。
この大会には、秋田県内の団体出場選手が勢ぞろい、模範試合を披露し、大会に花を添えた。
当日の成績は次のとおり

- ☆団体
優勝 江川 準優勝 出戸
- 三位 羽立
- ☆個人
優勝 藤原明正（江川） 準優勝 三浦俊也（大崎） 三位 伊藤勝義（江川）



民具の紹介

膳（ぜん）

今は祭典用の三方も昔は膳の一種であったという。会席膳のように足のないものもあるが、足の形によってクルミ足膳・ネコ足膳・チョウ足膳・宗和膳などさまざまあるが、この膳の足は手元の資料では名称が判らない。ご存じの方は公民館にお知らせ頂きたいものです。



講習生を募集

たのしい楽焼教室

楽焼（やきもの）教室は発足以来、非常に好評をばくし、たくさんのかたがたからよろこばれてきましたが、このほど本年度後期の講習生を募集することになりました。

募集要項は次のとおり

- ▼講習名 昭和四十九年度後期楽焼教室
- ▼講習内容 楽焼の初歩技術
- ▼募集人数 二十名
- ▼期間と出席回数 九月から十一月までの間に

交通事故の巡回相談所

毎月第三金曜日

不幸にして交通事故によって問題をかかえている方に、早期に適正な指導、相談を行うために今月から本町でも交通事故巡回相談所を開設します。
開設は、毎月第三金曜日の午前九時三十分から午後四時まで役場町民室で行います。
相談には、県の交通事故相談所の専門相談員があたりますので、自賠責保険のこと、医療関係、後遺障害、示談のしかたなど、交通事故に関することなら何でも気軽に相談をしてください。
今月は二十日です。

今後の活躍に期待

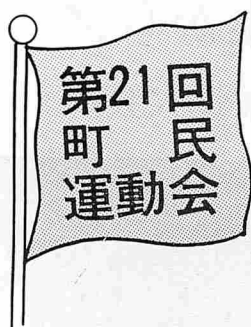
= 夏季研修たけなわ =

青少年の仲間づくりとリーダーの資質の向上をはかることをねらいにした研修会が七月から八月にかけて町内外で行われ、本町からも多数参加をしました。
これらの研修会に参加したリーダーは、各分野にわたって大きな成果をもちかえっており、今後の団体活動が一層活気に満ち、充実したものであることが期待されております。
本町から参加した主な研修会などはつぎのとおり。

- ◎子ども会リーダー講習会が七月十三、十四日の二日間県立八橋青年の家で行われ、町内の子ども会のリーダー七十八名が参加
- ◎スポーツ少年団関係 七月二十三日から二十五日まで福島県猪苗代町の国立青年の家で行われ、東湖第二団から四名、西北剣道団から四名参加
- ◎また、七月三十一日から八月五日まで、田沢湖町の国立青少年スポーツセンターで行われた研修会にも西北剣道団の大久保指導員が参加
- ◎海洋少年団関係 全国大会が八月二十五日から三十日まで、広島県の県民体育館を主会場に行われ、団員二十七名が参加
- ◎青年海外研修関係 秋田県青年海外研修が八月十三日から二十六日まで、洋上、ソビエト連邦を中心に行われ、伊藤昭光、堀井政一、鈴木菊男の三君が参加
- ◎また、八月十五日から三十日まで農協青年リーダー海外研修団員として、児玉長栄、鈴木久米雄の両君が訪米。



▲まつ茶わんの素づくりの指導を受ける講習生



かめらすけつち

camera sketch

— 見玉が総合初優勝 —

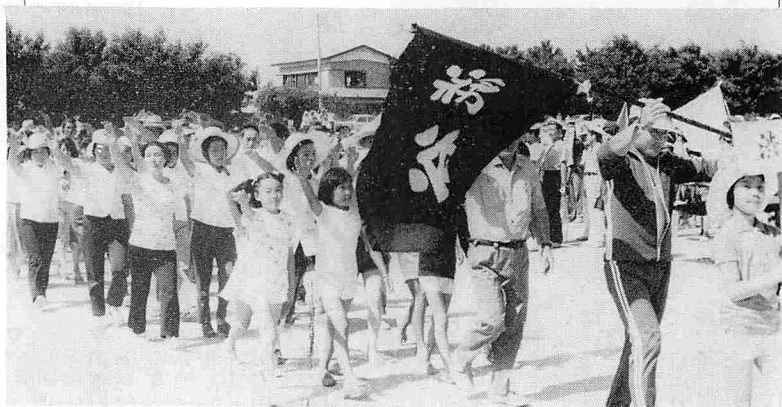
町では、夏も終わりに近づいた8月18日、天王中学校グラウンドで第21回町民運動会を行い、見玉部落が総合で初優勝を飾った。

この大会には、18部落が参加、プログラム一番の田植競争から最後の仮装盆おどりまでの28種目をカラリと晴れわたった青空の下、老いも若きもいっしょになって楽しんだ。勝って喜び、負けてくやしがる、その真剣な表情は運動会ならではのもの。プログラムが進み、大会の花部落対抗リレーになると、競技選手はもちろん、応援団もすわってなんかいられないとばかり応援旗を手に声援、全身に快よい汗をうかべ、健康で楽しい一日を過ごした。健康と親睦を旗印に参加した各部落のすがすがしい顔、顔、がそこにあった。このすばらしい一日をカメラ特集にしてみた。



「 団 結 」

この筋肉を見よ！
一致団結して部落のために懸命に引っぱる（綱引き）



「 堂々の入場行進 」
小学生からおかあさんまで、日頃の忙しさも忘れて我が部落優勝のために



「 老いて盛ん 」

40歳以上の種目です
ジャンプ力だってまだまだ負けません（玉入れ競争）



「 力 」
町内一の力持ち
大崎の三浦重男選手が重量あげ競技で見事優勝



「 顔 」
負けてなるものか、この競技は我がチームがもらったとばかり真剣な鋭い顔つきで走る
（一般男子部落対抗リレー）



「名誉」 我が部落の名誉のためにガンバレ、すわってなんかいられない、ソレ一応援だ。

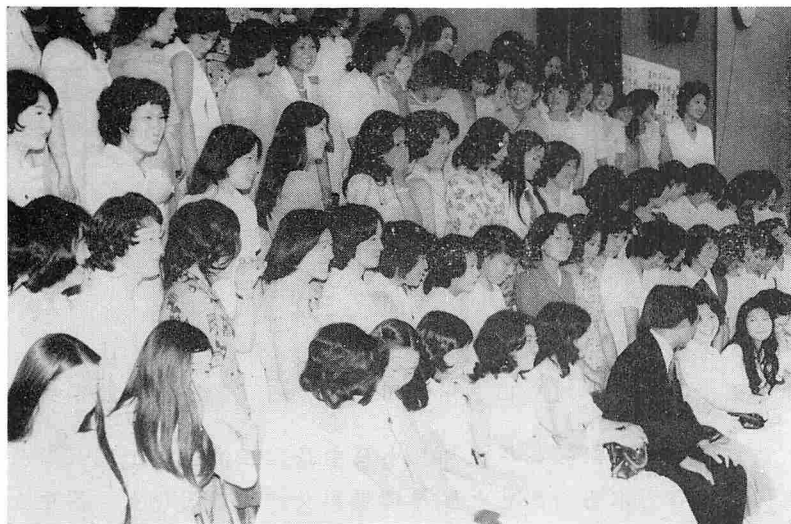
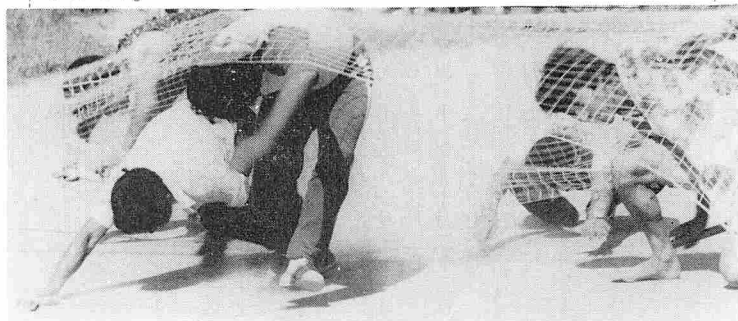


「余興」 あまりの物価高にたまりかねて、里においてきたナマハゲ。毎年盛んになる仮装盆おどり。

「ダツシユ」 スタートの合図があるまで、胸がドキドキ、走ってしまえばもう無心、この一瞬にかける。(一般女子部落対抗リレー)



「智恵」 ネットをくぐるにはチエが必要、最初より二番目がいいカモネ。(障害メドレー)



▲明日へはばたく若人のはつらつとした顔がいつばい。さあ、すまして (記念撮影前の一コマ)

おとなへの自覚も新たに

|| 二六七人が成人への第一歩 ||

|| 成人の輝かしいスタート || 四十九年度の町成人式がお盆の

- ☆総合 (三位まで)
- ①児玉 ②二田 ③天王、塩
 - 【玉入れ競争】
 - ①鶴沼台 ②浦沼 ③追分
 - 【百足競争】
 - ①天王 ②鶴沼台 ③塩口
 - 【ボール送り競争】
 - ①二田 ②羽立 ③塩口

- 【生徒部落対抗リレー】
- 一部(百戸以上の部落)
 - 男子 ①天王 ②大崎 ③二田
 - 女子 ①江川 ②塩口 ③二田
 - ▼二部(九十九戸以下の部落)
 - 男子 ①児玉 ②渋谷 ③中羽立
 - 女子 ①児玉 ②渋谷 ③中羽立

- 【一般部落対抗リレー】
- 一部
 - 男子 ①天王 ②二田 ③江川
 - 女子 ①羽立 ②大崎 ③江川
 - ▼二部
 - 男子 ①渋谷 ②三軒屋 ③中羽立
 - 女子 ①児玉 ②渋谷 ③浦沼

八月十五日、町公民館で行われ二百六十七人が自覚を新たにとなす仲間入りをした。

お盆成人式は、四十四年からみんなが軽装で気軽に出席できるものにしてしようという、若者たちの願いがかなったもので、こゝとして六年目になる。

式では町長の「何事にも情熱と正義感を持ち、自己反省を忘れることなく、社会のために貢献してください」とお祝いのことばがあり、これに対して、成人者を代表して羽立の根一君と二田の工藤留美子さんは「成人という意義を真剣に考え、常に自身自身を見つめ、あらゆる試練にも真正面から立ち向かっていきます」と、力強く誓った。

このあと、新成人に期待するものゝと題して、秋田県青年の家所長、野呂田兼雄氏が講演、ふるさとへ愛着をもち、すばらしい成人になってほしいとお話しに新成人者たちは目を輝かせながら聞き入っていた。

この日の成人者たちは、現代の流行を敏感にとらえ、ジーンズ、スタイルがほとんど、色彩もカラフルでファッションショーを思わせる。

明日へ向かつてはばたく新成人者の輝く一ページであった。

請求もれはありませんか



国民年金の中心は六十五才から支給される老令年金ですが、しかしそれだけではありません。たとえば病氣やケガで、身体が不自由になったときや、夫が亡くなったときなどにも、次のような年金があります。

●障害年金 一年以上保険料を納めている人が、ケガや病気で、日常生活ができない程度の障害者になったときに支給されます。

●母子年金 夫が死亡して、母子世帯になったとき、一年以上保険料を納付している妻に下の子が十八才になるまで支給されます。

●遺児年金 両親と死別した十八才未満の遺児に、父または母が保険料を一年以上納めている時に支給されます。

●か婦年金 老令年金を受け

「涼天」

追分西 渡部 六愁
折箱の蓋反(ふたそり)やすき
秋日和
妻と来し旅の気やし十三夜
母と子の握る手夕焼け透きと
うる
漁業継ぐ日焼け昼寝の大軒
鯨釣りにまつわる蠅と暮色ま
で
夕涼しまだ色付かぬ月のぼり
水口をたしかめ稲の花まもる

五月、九月の年三回、前月までの四カ月分が支払われることになっていきます。ですから今月支払われる福祉年金は、五月分から八月分までの四カ月分ということになります。今年に限り九月分までの五カ月分が、今月支払われます。

●死亡一時金 保険料を三年以上納めた人が年金を受けずに死亡したときに、遺族に支給されます。額は最低一万七千円です。

●この他、準母子年金もありますが、これらの状態にあてはまる人で、まだ請求していない方、その他不明な点は、役場年金係におたずねください。

福祉年金 一カ月分余計に

福祉年金の支払いは、一月、

予防注射

●四十九年度の秋季予防接種が九月十七日から行われます。対象者は期日を忘れないで受けてください。

【種痘】
対象 一歳以上三歳未満で、まだ済んでいない子どもと来年少、中学校に入学する子ども
●日程と場所(接種日と検診日)
●追分小学校 九月十七日、九月二十四日
●出戸小学校 九月十八日、九月二十五日
●東湖小学校 九月十九日、九月二十六日
●町公民館 九月二十日、九月二十七日
●天王小学校 九月三十日、十月七日(この日は、天王小児童だけで一般は行いません)

慶弔だより

(七月)

Table with columns for names and dates of events. Includes names like 宮の後, 天王, 二田, etc.

善意ありがとう

このほど、二田の武藤キクエさんは「二男、康弘死亡の際の香典返しです」と二万円を、また、江川の伊藤正明さんも「父倉之助死亡の際の香典返しです」と二万円を町社会福祉協議会へ寄せられた。

Table with columns for names and locations. Includes names like 北野, 二田, 羽立, etc.

おこやみ申上げます

二人の前傘を祝福します
江川 御休下 三浦 キク (79才)
上田 藤原 勝也 (1才)
二田 武康 康弘 (26才)
羽立 高橋 イミ (32才)
江川 船木 昭一 (17才)
秋川 安田 富太郎 (50才)
御休下 伊藤 倉之助 (79才)

Table with columns for names and locations. Includes names like 秋川, 中野, 蒲田, etc.